

100歳おめでとうございます

11月に満100歳を迎えた人に、市長からのお祝いメッセージと祝金が贈られました。



清水 スマさん
大正3年11月13日生



地元の産業を知ってほしい 小学生が酪農体験

10月16日、合志小学校の3年生45人が、酪農家の後藤みどりさん（原口）の牛舎で酪農体験を行いました。これは、地域の産業を知るという社会科の学習の一環です。「普段飲む牛乳だけでなく牛の餌となる飼料も地元で生産され、それがまた牛を育てている。さまざまなものが合志という大地で循環していることも知ってほしい」と後藤さん。酪農について学んだ子どもたちは、1日にとれる牛乳の量や牛が食べる餌の量の多さに驚き、目を輝かせながら牛の餌やりを体験していました。

また、この活動には、農業振興などのために市と連携協定を結んでいる県立農業大学校からも実習生が参加し、子どもたちに酪農家の仕事や牛の特徴をわかりやすく紹介していました。



農大生の話を聞きながら牛舎を見学する子どもたち

豪快な水のアーチ 第13回菊池台地用水・豊潤橋放水

10月23日、菊池市重味の豊潤橋で放水が行なわれました。豊潤橋は、畑や水田などに利用する農業用水を竜門ダムから菊池地域や鹿本地域に配水するという重要な役割を担っています。

放水は、水路に詰まった土砂などを取り除くため、年に1度稲刈り後のこの時期に行なわれています。見学に訪れた人たちは、高さ38mの橋から豪快に吹き出す毎秒約100ℓの放水に見入っていました。



豊潤橋からの放水

東大池区・南陽区 宝くじ助成で屋外放送システムを整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、東大池区と南陽区にコミュニティ活動に使用する屋外ワイヤレス放送システムが整備されました。

このコミュニティ助成事業は、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行なうものです。今後の2地区のますますの発展が期待されます。



東大池区の屋外スピーカー



南陽区の操作卓

熊本県優良自主防災組織知事表彰 堀川区自衛消防団

10月29日、熊本県優良自主防災組織として堀川区自衛消防団が表彰されました。これは、地震や大雨など大規模な災害の発生に備えて組織される自主防災組織（自衛消防団）のうち、特に優れた活動をしている団体に贈られるものです。

堀川区自衛消防団は、昭和61年の結成以来、地域の防災と防犯の中心的な組織として、住民が一丸となって活動を続けています。



表彰式に出席した堀川区長吉村さん（左）と公民館主事藤岡さん（右）

表現力豊かに 小・中学生の英語チャレンジ大会

11月1日、ヴィーブルで行なわれた第2回英語チャレンジ大会で、市内の小学5年生から中学3年生約80人が自分の英語力にチャレンジしました。

この大会は、子どもたちの英語に対する関心を高め、英語での表現力やコミュニケーション力を育てることを目的としています。子どもたちは、自分で創作した話や自分の夢などについて、ユーモアを交えながら表現豊かに発表しました。



小学生による英語での演劇発表

地域の公園を美しく 西合志南中学校ボランティア委員会

10月18日、西合志南中学校のボランティア委員27人が妙泉寺公園で清掃活動を行ないました。

爽やかな秋晴れの中、生徒たちは芝生や遊歩道、生い茂った砂場まわりの草取りなど、約1時間の活動に熱心に取り組みました。清掃後、生徒たちからは「結構きつかったけど達成感がある」「家でゴロゴロしているよりも有意義な時間を過ごせた」など、やって良かったという感想が聞かれました。



みんなで集めたごみは13袋分。今後もこの活動を続けていきます

シルバーの日にボランティア シルバー人材センターが美化作業

10月17日、市シルバー人材センターが合志庁舎、西合志庁舎など5つの公共施設周辺の雑草刈り、掃き掃除、空缶拾いを行ないました。当日は会員約100人が参加し、揃いの黄色いウィンドブレーカーを着て清掃に取り組みました。

同センターでは、毎年10月の「シルバーの日」に、地域貢献とシルバー人材センターの周知・啓発などを目的としてボランティア美化作業を実施しています。



清掃活動に汗を流すシルバー人材センターの皆さん